

平成 20 年 2 月（第 44 回）彦機会幹事会の記録

今日から春になった様な日和で、屋外では庭師が庭園の手入れ、ロビーではコートを忘れる宿泊客が居られる様な一日でした。今期最後の幹事会で、来期に向けて熱い意見交換が出来ました。又、因島の田頭顧問から瑞々しい柑橘類を届けて戴き、参加者で美味しく戴いた上、各自お土産として持ち帰りました。

<記>

- (1) 日 時 : 平成 20 年 2 月 21 日 (木曜日) 10:00 ~ 12:30
- (2) 場 所 : 吹田市「パナヒルズ大阪」(松下電器保養所)
- (3) 出席者 : 山添会長、國領副会長、杉本副会長、内片常任幹事、松下
(欠席の連絡者：西澤顧問、吉田副会長、藤田・藤浪常任幹事)
- (4) 議事内容

1)「彦根工業会」理事会(1/26)、「湖風会」役員会(2/9)の報告

議事録は「彦機会」HPに掲載しておりますので、確認して下さい。

「彦機会」では以前より意見交換しておりました「湖風会」、「彦根工業会」の同窓会活動に対する役割や事業展開等の枠組みが話題となりました。当幹事会としては滋賀大学同窓会誌[稜水会会誌]、[局長の卒論]滋賀県立大学開学の歩み等を参考にし、「湖風会」しか出来ない役割、事業を期待しつつ、今後も引き続き提言もしていく事とした。「湖風会」としての取り組みは、今後も継続検討事項とし、代表役員会で検討されます)

2)今後の同好会活動(2008年度計画等も含む)について

フォト・つり・ガーデニング同好会以外は、計画通り実行する事が出来た。特に今年度から始めたテニス同好会(湖風会テニスクラブ)は、滋賀県立大学生との交流が出来、「湖風会」から絶大な評価を戴き継続を期待されています。又、事前に各同好会に活動費としての¥5,000 支給は、好評であり来年度もお願いしたいとの要望があった。

3)2008年度の「彦機会」の役員及び活動の方向付けについて

<役員の見直し>

会長職の見直し

前回の幹事会と同様、山添会長には後一期をとの提案がありました。

全員が経験することや全員が支援する体制も出来た事もあり、総意により次期会長職に内片常任幹事を推薦し、内片常任幹事に前向きに見直し検討して戴く事とした。

常任幹事の退任及び新任の見直し

次回、幹事会総会に見直し資料を提出して戴くこととした。

<主な活動の方向付け>

学年幹事総会の実施(時期、会場等)について

前回の幹事会にて提案された新活動であり、10月頃を目途として計画を立てる。それまでに全学年幹事に2007年度の活動実績と2008年度の活動計画(年間スケジュール、同好会計画、会社訪問等の計画)を発送することとする。

2年に一度開催してきた総会(今後は「****の集い」との関連をどうするのか、今後内容等を見直し検討して行くこととした。

会社訪問活動の実施（訪問先、時期等）

2年間で4社を訪問したが、来年度以降は年一回の訪問程度とし、経営者の企業では訪問先にも限界があり、卒業生が勤務している会社（出来れば役員、部長・課長職等に就かれている会社）の訪問を検討することとした。「湖風会」からもこの会社訪問活動に参加したいとの要望もあり、計画がまとまれば案内することとする。

同好会の活動

- ・ゴルフ同好会：4月、10月の開催を検討する。県大生にも呼びかけてはとの意見もあった。
- ・テニス同好会：3月に打合せ会を持ち、9月頃開催予定で検討する。
- ・ウォーキング&小旅行：5月10日「竜王町の名所探訪と鮎すし試食」が、前回の幹事会に続きパンフレットが配布された。（彦機会 HP に掲載予定） 秋にはウォーキングを開催する予定。
- ・カラオケ愛好会：随時「彦機会」の行事の中で行なう。
- ・フォト同好会：4/1（火）富士フォトサロン大阪で開催される「2007 毎日写真コンテスト 優秀作品展」（107点）を鑑賞し、梅田にて昼食を兼ねて情報交換会を開催する予定。

11時に現地（地下鉄御堂筋線本町下車）集合の予定で、詳細は後報します。

4) 2008年度の幹事会総会（次回幹事会）の日程について

次回、「幹事会総会」として今年度の活動実績及び会計報告と来年度の活動方針、具体的な各活動計画を討議します。役員の方（副会長、常任幹事、顧問）の出席をお願いします。

日時は、4月19日（土曜日）15:00～19:00 です。

幹事会後に夕食会を開催いたします。（カラオケの予約は出来ませんでした）

< 議 題 >

a) 2007年度の活動及び会計報告

b) 2008年度の活動計画

・幹事会の開催計画 ・同好会活動の計画 ・学年幹事総会の計画（新規）

・会社訪問活動の計画 他

c) 2008年度の予算検討

5) その他

山添会長より吉田副会長の尊父様の訃報（2/5、91歳）に当り「彦機会」より弔電をお送りしたとの報告がありました。

以 上